

.....

令和 4 年度後期アンケートの結果と考察をお知らせします。  
アンケートの結果は、学級・学年・学校で分析考察をしています。学校評価の分析によって、学校・家庭・地域が振り返りを行い、子供たちのためにできることを考えてまいりたいと存じます。ご協力いただきありがとうございました。本校の教育がよりよいものになりますよう、今後ともご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。  
☆令和 4 年度前期の主に「よくできる」の数値と比較しています。  
☆後期アンケートの全ての数値は、別紙（資料）に示しています。

## < A 確かな学力 >

### 結果

○児童は読書の項目で上がっていました。保護者は学習内容の項目で上がっていました。教職員は、家庭学習の定着・読書・忘れ物の項目で上がっていました。

#### < 主な項目 >

|          | 児童  | 保護者                        | 教職員                      |
|----------|---|----------------------------|--------------------------|
| 授業について   | ・授業の分かりやすさでは、前期と変わらず 56%<br>・授業中の発表では、3%下がり 38% | ・学習内容が身に付いているかでは、2%上がり 22% | ・基礎基本の学力定着では、前期と変わらず 55% |
| 家庭学習について | ・6%下がり 64%                                      | ・2%下がり 22%                 | ・15%上がり 55%              |
| めあてについて  | ・6%下がり 58%                                      | ・満足感や達成感では 1%下がり 22%       | ・指導方法の工夫や改善では 5%下がり 55%  |
| 読書について   | ・2%上がり 55%                                      | ・前期と変わらず 22%               | ・10%上がり 55%              |
| 忘れ物について  | ・2%下がり 49%                                      | ・6%下がり 22%                 | ・15%上がり 60%              |

### 考察

- ・授業について、教職員は前期と同様、基礎基本の学力の定着に向け努力を続けています。授業中の発表は、下がりましたが、以前 6 割近くが分かりやすいと答えています。また、わずかですが、保護者の「学習内容が身に付いている」の数値が上がっています。教職員は楽しい授業・分かりやすい授業となるよう授業改善を図り、児童の授業の分かりやすさや発表につなげ、保護者の意識向上につなげたいと考えています。
- ・家庭学習では、児童、保護者共に下がっていました。しかし、児童については、6 割を超えて、よくできていると答えました。教職員は、いっそう指導に力を入れていきます。各学年×15 分という時間設定の定着を図ったり自主学習の進め方を例示したりして、児童に宿題や自主学習の習慣付けを行っています。保護者の皆様には、GIGA 端末を持ち帰り家庭学習に使う時には、ご協力をいただいていたいました。今後も児童の学習や宿題の様子を把握していただき、励ましの声かけをお願いいたします。
- ・1 時間の授業の中で、「めあて」に向かって学習し、「振り返り」を行うことで学習内容を意識し定着を図ることができます。また、満足感や達成感を得ることができます。

- 後期は下がってしまいましたので児童や保護者の満足感・達成感が高まるように、教職員は、各教科の目指すべき資質・能力を育成するための課題を明らかにし、指導方法の工夫と改善に努めます。
- ・読書習慣では、児童・教職員が上がりました。朝読書や教職員による読み聞かせ、司書教諭が図書室に常駐し読書指導を行う等をした結果と考えています。ただ、児童と保護者の方との差が気になるところです。学校から図書室で借りた本をもち帰りますので、今後も家庭で本に親しむ機会をとってみてください。
  - ・忘れ物については、児童・保護者共に下がっていますが、教職員は上がり、引き続き指導を続けていることが分かりました。お便りで事前に知らせたり毎日持ち物チェックをしたりして、児童自身が自分の持ち物や準備物に注意を払い、管理ができるように促しています。

## < B 豊かな心 >

### 結果

○児童は、学習の楽しさでは前期と同じでしたが、他の項目では上がりました。保護者は、学校の楽しさ・挨拶・きまりの項目で上がっていました。教職員は、きまり・人権の大切さの項目で上がっていました。

#### < 主な項目 >

|               | 児童   | 保護者                          | 教職員  |
|---------------|--|------------------------------|--|
| 学習・学校の楽しさについて | ・前期と変わらず 71%   | ・1%上がり 59%                   | ・5%下がり 50%                                     |
| 挨拶について        | ・1%上がり 57%   | ・3%上がり 23%                   | ・5%下がり 45%                                     |
| きまりについて       | ・1%上がり 52%   | ・4%上がり 42%                   | ・15%上がり 60%                                    |
| 友達関係について      | ・なかよく過ごすことは、2%上がり 79%<br>・人の嫌がることをしていない、では 2%上がり 63% | ・自分も友達も大切にしているか、では、5%下がり 52% | ・人権の大切さでは、15%上がり 60%<br>・道徳教育の充実では、前期と変わらず 45% |

### 考察

- ・児童は楽しく学校に通い、保護者にも伝わっていることが分かりました。
- ・挨拶は、保護者や地域の方、見守り隊の方々による登下校時の挨拶でお世話になっています。児童・保護者は上がっています。今年度は、児童会の生活目標で挨拶について取り上げ、全校児童で意識して取り組んできたことの成果が表れています。家庭や家の近くだけではなく、より広い生活場面で、いつでも誰にでも挨拶のできる児童を目指したいです。
- ・きまりについては、保護者・児童・教職員共に上がっていました。これからもきまりやルールを丁寧に確認し、子供が自分で判断し実行できる力を付けるために繰り返し指導していきます。
- ・友達関係では、児童は仲よく過ごし人の嫌がることにも気を付けるようになってきていることが分かりました。保護者は下がり、半数にとどまっています。教職員は、道徳教育の充実では変わりませんでした。人権の大切さでは上がっていました。子供の話をじっくり聞いたりこころの安定を図ったりしていきたいです。学校では、いじめアンケートを年 2 回実施し児童の困りごとを捉え、学校体制として対応するようにしています。児童一人一人を大切に、全ての児童が安心して学校生活を送れるように、いじめを許さない学校を目指しています。

<C 健やかな体>

結果

○児童は、早寝、早起き・外遊び・安全への意識の項目で上がっていました。保護者は、全ての項目で下がっていました。教職員は、基本的な生活習慣の確立・安全への意識の項目で上がっていました。

<主な項目>

|            | 児童            | 保護者                   | 教職員                         |
|------------|---------------|-----------------------|-----------------------------|
| 早寝・早起きについて | ・ 2% 上がり 49%  | ・ 4% 下がり 29%          | ・ 基本的な生活習慣の確立では、20% 上がり 40% |
| 朝食について     | ・ 前期と変わらず 86% | ・ 3% 下がり 77%          |                             |
| 外遊び        | ・ 15% 上がり 64% | ・ 健康な体作りでは、2% 下がり 37% | ・ 5% 下がり 35%                |
| 給食について     | ・ 1% 下がり 76%  |                       | ・ 食育では、前期と変わらず 50%          |
| 安全への意識について | ・ 1% 上がり 68%  |                       | ・ 5% 上がり 65%                |

考察

- ・ 早寝・早起きは、よい生活習慣を身に付ける第一歩です。教職員は、基本的な生活習慣の確立に向け、指導を続けています。「基本的な生活習慣」については、「確かな学力」や「家庭学習の充実」とも大いに関係しています。長期の休み明けには、生活点検を児童自身が記録し、児童自身の自覚を高める取組もしています。早寝・早起きで児童は上がりましたが、保護者は下がりました。よい生活習慣が身に付くように、学校での気付きを家庭と共有できるように連絡を密にしていきたいです。
- ・ 毎日の食事は、児童の栄養摂取にとって大切です。学校で様々な味の給食を味わったり、給食だよりや栄養教諭の「食の指導」の時間等を通して食の大切さについて学んだりしています。児童の朝食は前期と変わらず 9 割近くがよくできていると答え、保護者は下がりましたが、8 割近くがよくできていると答えています。
- ・ 給食についてもわずかに下がりましたが、8 割近くがよくできていると答えました。教職員も前期と変わりませんでした。給食室の前では、いつも子供たちの元気な挨拶の声がしています。自然に感謝の言葉を伝える姿がとてもほほえましいです。
- ・ 外遊びについては、保護者や教職員は下がりましたが、児童は上がりました。児童がみんな遊び等で外遊びのよさや楽しさを十分に味わうようにすると共に、丈夫な体づくりのために必要であることを知らせる等、教職員が進んで体を動かすように促した成果と考えます。
- ・ 安全については、毎月 1 回は安全学習ノートを使って学習をしています。教職員・

児童共に上がりました。7 割近くの児童がよくできていると答えたことは嬉しいことです。西京極西小学校の「3 つのあ」である「あいさつ・あんぜん・あとしまつ」を大切にしていきたいです。

<D 学校・家庭・地域の連携>

結果

○児童は、行事の参加の項目で、下がっていました。保護者は、教育方針・人権教育・行事についての項目上がっていました。教職員は、人権教育の項目で上がっていました。

<主な項目>

|             | 児童            | 保護者   | 教職員          |
|-------------|---------------|---|--------------|
| 教育方針について    |               | ・ 4% 上がり 34%  | ・ 5% 下がり 40% |
| 人権教育について    |               | ・ 7% 上がり 45%  | ・ 5% 上がり 50% |
| 学校の取組について   |               | ・ 15% 下がり 38%   | ・ 5% 下がり 55% |
| 相談のしやすさについて |               | ・ 3% 下がり 46%  | ・ 5% 下がり 50% |
| 行事について      | ・ 13% 下がり 46% | ・ 児童の行事参加については 1% 上がり 19%<br>・ 保護者自身の参加についても 6% 上がり、27% | ・ 5% 下がり 25% |

考察

- ・ 学校の教育方針については、保護者が上がっていました。今年度は、プリント配布だけでなく、教育課程説明会を実施し方針を伝えました。また、参観日や懇談会もできる形で実施し、学校だよりや学年だより、ホームページ、電話、連絡帳など様々な方法で学校の取組をお伝えしてきました。これからも学校の教育方針や取組をお伝えしていきます。
- ・ 人権教育では、保護者・教職員共に上がっていました。いっそう、児童のよい姿となって現れるように心がけたいです。
- ・ 学校の取組では、教職員・保護者は共に下がっていました。参観日や懇談会が実施できるようになりましたが、まだまだ保護者に伝わっていないことが分かりましたので、引き続き伝える努力をしてまいります。
- ・ 相談のしやすさでは、保護者、教職員が共に下がっていました。教職員は、不安な気持ちを受け止め、共に考えることができるように努めていきたいと思います。地域やお家の方々とコミュニケーションを図り、連携をとることで児童の育ちがいっそう高まると考えます。
- ・ 児童は、家庭だけではなく学校や地域とのつながりの中で成長していくものです。学校行事、地域行事に参加することは、地域のつながりを深め地域力を高めます。教職員・児童は下がりましたが、保護者は上がっていました。今年度も今できることを考え、工夫して行事等を実施することができました。
- ・ 今後も学校と地域、家庭が連携し、地域や保護者の方々と共に児童を育てていきたいと存じます。



### 自由記述欄（一部抜粋）

#### <子供たちより>

- ・あいさつを頑張っています。・いつもお世話になっています。・先生大好き。
- ・先生の言ったことを挑戦したいです。・勉強を教えてくださいありがとうございます。
- ・中間休みにあて鬼と一緒に遊びたい。・勉強を頑張ります。・いつも楽しいです。
- ・いつも分かりやすい授業をありがとうございます。・授業が面白い。
- ・勉強しているときにすぐに遊んでしまうから、それをしないように頑張りたい。
- ・給食で苦手なものも食べたい。・宿題を早くする方法を知りたい。
- ・むずかしい漢字を早く書いてと言われたら、どうしたらいいですか。
- ・〇年生が謝ってくれませんか。・〇年生が総合遊具の滑り台を反対から登ってきます。
- ・うるさくて集中できないことが多いです。楽しく学習するのは大事だけど、嫌な人もいることを知ってほしい。注意しても先生のお話が聞こえないことがあります。
- ・集団登校の時に通る場所で暗い場所があったりがたがた道があったり通りづらいです。見守り隊や警察もいるけど不安になります。
- ・学校へ来る道が工事していてあぶないし困っている。

#### <保護者・地域・学校運営協議会より>

- ・1年生で何もかもが新しく全てにおいて意欲的に取り組んでいる。毎日楽しく過ごせており現在の生活では、安心しています。
- ・手厚く見守りをしていただき感謝しています。
- ・大人は、店に入ればマスクを外しおしゃべりして楽しく外食しているが、子供は黙々と食べているのかと思うと心が切なくなります。子供たちの素敵な笑顔がマスクで隠れないで「おいしいね」と言い合える楽しい給食時間になってくれることを願います。
- ・まだまだコロナ禍で学校行事や活動に制限が多い中、子供たちが元気に登校している姿を見ると安心します。この学校活動の制限が子供たちにどのような影響を与えるか心配なところですが、今後子供たちが生き生きとできる活動があれば協力し見守りたいです。
- ・少しずつ行事が開催され子供たちが楽しそうで嬉しいです。
- ・一部の保護者の方のマナーが悪く残念に思います。授業参観中に兄弟が教室や廊下で学習していたり携帯電話でずっと話していたり等、参観のマナーについてどうなのかと思いました。
- ・タブレットやスマホに慣れ、字を書くことがおざなりになっているような気がします。
- ・アンケートのデジタル化が進んでとてもありがたいです。学校環境の IT 化でいつでも確認することができ、助かります。
- ・自主学習の頻度やボリュームを見直してもらえたら嬉しいです。勉強する子は塾に通っていたり、それこそ自主的にやっているのにさらにプラスで義務化されると自主学習といえないのでは？

- ・地域の方々のお世話になって、6年生は茶道体験教室できました。日本の伝統文化に触れるよい機会となりました。来年度も続けていきたいです。
- ・卓球部では、今年初めて最終日に地域の方々との交流ができました。来年度は年度当初から交流できると嬉しいです。
- ・子供たちが地域の伝統を知るよい機会なので、コロナが収れば地域のお祭りにぜひ親しんでほしいです。
- ・放課後まなび教室では、家と同じように甘える子が多いが、まず宿題を済ませ、自分の課題をするように習慣付いてきています。
- ・不審者情報等の防犯上必要な保護者・下校時対応では、児童館、放課後まなび教室とも、いっそう連携を深めるようにしていきたいです。

### 改善に向けて

- ・子供たちの自由記述からは、授業改善や学級経営の振り返りができました。また、一人一人の思いを汲み取ることもできました。今後の指導に生かしていきます。
- ・集団登校時の工事については、警備員を付けてもらえるように建設会社に要望したり、見回りに行ったりして安全確保をしていました。現在は工事も落ち着いています。また、不安なことはいつでも学校に伝えてほしいです。
- ・登校時、毎日、横断歩道などでの交通安全のために横断旗を持ち見守りをさせていただくだけでなく、不審者や不審なメール対応では登下校時の見守りしていただきました。ありがとうございました。「今後も見守りたい」と書いていただいた方もおり、有難く思います。
- ・給食については、子供たちは新しい生活習慣にも慣れ、味わって食べることができています。コロナウイルス感染症・インフルエンザ感染症がもう少し落ち着きましたら、お話ししながら食べることができるようになると思います。
- ・タブレットを使って文字を入力していく力は今後ますます必要になってきますが、書写の時間やノートに書くときには、文字を丁寧に書くことを指導していきます。
- ・挨拶については、児童会が中心になって挨拶を毎月の生活目標に取り上げ、振り返りを行っています。学校では、子供たちの力で進んで挨拶ができるように促しています。
- ・学力保障のために個別最適な学びについて考え、家庭学習（自主学習）や忘れ物等、ご家庭と連携を取りながら進めていきます。
- ・児童の学校への期待を高めることや学力の保障のために、これからも授業を大切にしていきたいと考えています。
- ・保護者の皆様に相談しやすいと感じてもらえるように、コミュニケーションを図り、同じ目線で子供を育てていきたいと思っています。

### ふり返って

- ・私たち教職員は、結果を真摯に受け止め、今後の授業改善・学級経営に生かすよう努めていきます。学校・家庭のそれぞれの立場で責任をもちつつ、同じ目線で子供の成長を願いながら連携を深めることが大切だと考えています。学校・家庭・地域のつながりを深めながら改善点について考え努めていきたいです。
- ・アンケートをフォームズで回答することに変更したことを好意的に受け止めていただいているのですが、昨年度と比べますと回答人数が減少しました。後期は、前期よりは、増えましたが 71%に留まっています。昨年度までは 90%以上の方に回答いただいていたので、来年度も回答にご協力いただきますようお願いいたします。ご兄弟は一人につき一回の回答をお願いいたします。



## 資料①

令和5年3月発行  
京都市立西京極西小学校  
〒615-0842 京都市右京区西京極藪開町 4-1  
TEL(315)1844・FAX (315)6471

E-mail:nishikyogokunishi-s@edu.city.kyoto.jp  
URL:http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/nishikyogokunishi-s/

アンケートへのご協力ありがとうございました。今年度も西京極西小学校の発展に向け、ご理解とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

学校・家庭・地域が連携を図ることが子供たちの健やかな成長に繋がります。

- ・令和4年度の前期と比べて、後期の欄の%の横に上下を矢印で示しています。(主なもの)
- ・児童の1は「よくできている」2は「だいたいできている」3は「あまりできていない」4は「できていない」を表している。
- ・保護者・教職員の重要度の1は「重要である」2は「やや重要である」3は「あまり重要でない」4は「重要ではない」を表している。
- ・保護者・教職員の実現度の1は「よくできている」2は「大体できている」3は「あまりできていない」4は「できていない」を表している。

| 令和4年度 全児童                          | 後期    |     |     |   |
|------------------------------------|-------|-----|-----|---|
| 評価項目                               | 数字選択  |     |     |   |
|                                    | 1     | 2   | 3   | 4 |
| 1. じゅぎょうは、わかりやすい。                  | 5 6   | 3 7 | 6   | 1 |
| 2. じゅぎょうちゅうは、すすんではっぴょうしている。        | 3 8 ↓ | 2 9 | 2 6 | 7 |
| 3. しゅくだいをまいにちわすれずにしている。            | 6 4 ↓ | 2 5 | 9   | 2 |
| 4. めあてにむかって、いっしょうけんめいにくしゅうしている。    | 5 8 ↓ | 3 6 | 4   | 2 |
| 5. すすんでどくしょしている。                   | ↑ 5 5 | 2 8 | 1 4 | 4 |
| 6. がくしゅうにひつようなものをわすれないようにしている。     | 4 9 ↓ | 3 8 | 1 1 | 1 |
| 7. たのしくがくしゅうできる。                   | 7 1   | 2 5 | 3   | 1 |
| 8. がっこうでもちいきでも、すすんであいさつすることができる。   | 5 7   | 3 3 | 8   | 2 |
| 9. がっこうのきまりをまもって、せいかつすることができる。     | 5 2   | 4 0 | 7   | 1 |
| 10. がっこうでは、ともだちとなかよくたのしくすごすことができる。 | ↑ 7 9 | 1 9 | 1   | 1 |
| 11. ひとのいやがることをしたりいったりしていない。        | ↑ 6 3 | 2 7 | 6   | 4 |
| 12. はやね・はやおきをこころがけている。             | ↑ 4 9 | 2 9 | 1 9 | 3 |
| 13. あさごはんをまいにちたべている。               | 8 6   | 1 2 | 2   | 0 |
| 14. やすみじかんは、そとでげんきにあそんでいる。         | ↑ 6 4 | 1 8 | 1 2 | 6 |
| 15. きゅうしょくをおいしくたべている。              | 7 6   | 2 0 | 3   | 1 |
| 16. あんぜんにきをつけてせいかつしている。            | 6 8   | 2 5 | 5   | 2 |
| 17. がっこうぎょうじやちいきぎょうじに、すすんでさんかしている。 | 4 6 ↓ | 3 6 | 1 3 | 5 |



資料②

令和 5 年 3 月 発行  
京都市立西京極西小学校  
〒 615-0842 京都市右京区西京極藪開町 4-1  
TEL(315)1844・FAX (315)6471  
E-mail:nishikyogokunishi-s@edu.city.kyoto.jp  
URL:http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/nishikyogokunishi-s/

|  |     |    |    |   |      |    |    |    |
|--|-----|----|----|---|------|----|----|----|
| 令和 4 年度 全保護者                           | 後期  |    |    |   |      |    |    |    |
|  | 重要度 |    |    |   | 実現度  |    |    |    |
| < A 確かな学力 > 評価項目                       | 1   | 2  | 3  | 4 | 1    | 2  | 3  | 4  |
| 1. 子供が学習内容を理解し基礎的な学力が身に付いていること         | 76  | 24 | 0  | 0 | ↑ 22 | 62 | 12 | 4  |
| 2. 子供が家庭学習の習慣が身に付いていること                | 64  | 34 | 2  | 0 | 22 ↓ | 50 | 25 | 3  |
| 3. 子供が学習に対して、満足感や達成感をもっていること           | 68  | 31 | 1  | 0 | 22   | 63 | 12 | 3  |
| 4. 子供に読書の習慣が身に付いていること                  | 56  | 39 | 4  | 1 | 22   | 28 | 40 | 10 |
| 5. 忘れ物をしないように持ち物の準備ができること              | 72  | 27 | 1  | 0 | 22 ↓ | 54 | 21 | 3  |
|  |     |    |    |   |      |    |    |    |
| < B 豊かな心 > 評価項目                        | 1   | 2  | 3  | 4 | 1    | 2  | 3  | 4  |
| 1. 子供が楽しく学校に通っていること                    | 86  | 14 | 0  | 0 | 59   | 37 | 2  | 2  |
| 2. 子供が家庭でも地域でも進んで挨拶していること              | 66  | 29 | 5  | 0 | ↑ 23 | 52 | 24 | 1  |
| 3. 子供が学校のきまりや社会のルールを守って生活していること        | 73  | 26 | 1  | 0 | ↑ 42 | 52 | 5  | 1  |
| 4. 子供が自分や友だちを大切にすごしていること               | 83  | 17 | 0  | 0 | 52 ↓ | 47 | 1  | 0  |
|  |     |    |    |   |      |    |    |    |
| < C 健やかな体 > 評価項目                       | 1   | 2  | 3  | 4 | 1    | 2  | 3  | 4  |
| 1. 子供が早寝・早起きを心がけること                    | 72  | 27 | 1  | 0 | 29 ↓ | 41 | 27 | 3  |
| 2. 子供が毎朝朝食をとること                        | 81  | 18 | 1  | 0 | 77 ↓ | 21 | 2  | 0  |
| 3. 子供が健康で体力のある体をつくろうとすること              | 78  | 21 | 1  | 0 | 37 ↓ | 49 | 13 | 1  |
|  |     |    |    |   |      |    |    |    |
| < D 学校・家庭・地域の連携 > 評価項目                 | 1   | 2  | 3  | 4 | 1    | 2  | 3  | 4  |
| 1. 学校の教育方針が保護者に伝わっていること                | 63  | 35 | 2  | 0 | ↑ 34 | 60 | 6  | 0  |
| 2. 学校が人権を大切にした教育を行っていること               | 75  | 25 | 0  | 0 | ↑ 45 | 52 | 3  | 0  |
| 3. 学校や学年の取組がおたよりや懇談会などを通して保護者に伝わっていること | 69  | 30 | 1  | 0 | 38 ↓ | 59 | 2  | 1  |
| 4. 保護者が教職員に相談しやすいこと                    | 75  | 25 | 0  | 0 | 46 ↓ | 51 | 3  | 0  |
| 5. 保護者が学校行事や地域行事に積極的に参加すること            | 42  | 47 | 10 | 1 | 19   | 57 | 22 | 2  |
| 6. 子供が学校行事や地域行事に積極的に参加すること             | 50  | 46 | 4  | 0 | ↑ 27 | 58 | 15 | 0  |



令和 5 年 3 月発行  
京都市立西京極西小学校  
〒615-0842 京都市右京区西京極藪開町 4-1  
TEL(315)1844・FAX (315)6471  
E-mail:nishikyogokunishi-s@edu.city.kyoto.jp  
URL:http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/nishikyogokunishi-s/

| 令和 4 年度 全教職員                                 |  |  |  |  | 後期  |    |   |   |      |    |   |   |
|--|--|--|--|--|-----|----|---|---|------|----|---|---|
|  |  |  |  |  | 重要度 |    |   |   | 実現度  |    |   |   |
| ＜A 確かな学力＞ 評価項目                               |  |  |  |  | 1   | 2  | 3 | 4 | 1    | 2  | 3 | 4 |
| 1. 基礎・基本の学力が定着するように取り組んでいる。                  |  |  |  |  | 95  | 5  | 0 | 0 | 55   | 45 | 0 | 0 |
| 2. 家庭学習が定着するように取り組んでいる。                      |  |  |  |  | 85  | 15 | 0 | 0 | ↑ 55 | 45 | 0 | 0 |
| 3. 学習効果をあげるために指導方法の工夫と改善を行っている。              |  |  |  |  | 90  | 10 | 0 | 0 | 55   | 45 | 0 | 0 |
| 4. 読書好きの子供の育成に取り組んでいる。                       |  |  |  |  | 85  | 15 | 0 | 0 | ↑ 55 | 40 | 5 | 0 |
| 5. 忘れ物がないように指導している。                          |  |  |  |  | 90  | 10 | 0 | 0 | ↑ 60 | 40 | 0 | 0 |
|  |  |  |  |  |     |    |   |   |      |    |   |   |
| ＜B 豊かな心＞ 評価項目                                |  |  |  |  | 1   | 2  | 3 | 4 | 1    | 2  | 3 | 4 |
| 1. 子供が楽しく学校生活を送れるように、一人一人を大切にした学級経営を進めている。   |  |  |  |  | 95  | 5  | 0 | 0 | 50   | 50 | 0 | 0 |
| 2. その場に合わせた挨拶ができるように指導している。                  |  |  |  |  | 90  | 10 | 0 | 0 | 45   | 55 | 0 | 0 |
| 3. 学校や社会のきまりを守って生活するように指導している。               |  |  |  |  | 90  | 10 | 0 | 0 | ↑ 60 | 40 | 0 | 0 |
| 4. 人権の大切さが分かる子供の育成に努めている。                    |  |  |  |  | 95  | 5  | 0 | 0 | 60   | 40 | 0 | 0 |
| 5. 道徳教育の充実に努めている。                            |  |  |  |  | 90  | 10 | 0 | 0 | 45   | 50 | 5 | 0 |
| 6. 対策会議の開催や教職員の資質向上（校内研修）の取組で理解を深めている。       |  |  |  |  | 85  | 15 | 0 | 0 | 50   | 50 | 0 | 0 |
| 7. 早期発見・積極的認知の取組を行っている。                      |  |  |  |  | 95  | 5  | 0 | 0 | 55   | 45 | 0 | 0 |
|  |  |  |  |  |     |    |   |   |      |    |   |   |
| ＜C 健やかな体＞ 評価項目                               |  |  |  |  | 1   | 2  | 3 | 4 | 1    | 2  | 3 | 4 |
| 1. 「早寝・早起き・朝ごはん」などの基本的生活習慣の確立のための取組を進めている。   |  |  |  |  | 95  | 5  | 0 | 0 | ↑ 40 | 60 | 0 | 0 |
| 2. 外遊びをすすめる、健康な体作りに取り組んでいる。                  |  |  |  |  | 95  | 5  | 0 | 0 | 35   | 60 | 5 | 0 |
| 3. 「食育」の指導に取り組んでいる。                          |  |  |  |  | 90  | 10 | 0 | 0 | ↑ 50 | 50 | 0 | 0 |
| 4. 自らの命を守る、安心・安全の取組を重視している。                  |  |  |  |  | 95  | 5  | 0 | 0 | 65   | 35 | 0 | 0 |
|  |  |  |  |  |     |    |   |   |      |    |   |   |
| ＜D 学校・家庭・地域の連携＞ 評価項目                         |  |  |  |  | 1   | 2  | 3 | 4 | 1    | 2  | 3 | 4 |
| 1. 家庭に学校教育方針が伝わるように努めている。                    |  |  |  |  | 95  | 5  | 0 | 0 | 40   | 55 | 5 | 0 |
| 2. 家庭に人権教育を大切にしていることが伝わるように努めている。            |  |  |  |  | 90  | 10 | 0 | 0 | 50   | 45 | 5 | 0 |
| 3. 学校だよりや学級だより、懇談会などで、家庭との連携を図っている。          |  |  |  |  | 95  | 5  | 0 | 0 | 55   | 45 | 0 | 0 |
| 4. 保護者と話し合える関係づくりに努めている。                     |  |  |  |  | 95  | 5  | 0 | 0 | 50   | 45 | 5 | 0 |
| 5. 学校行事の円滑な運営に努めるとともに、子供に地域行事への積極的な参加を促している。 |  |  |  |  | 75  | 25 | 0 | 0 | 25   | 70 | 5 | 0 |